

外国出張報告書

平成 26 年 12 月 17 日

1. 出張国名 フィリピン、ラオス、インドネシア、タイ、ミャンマー、台湾
2. 出張月 平成 26 年 7 月～12 月
3. 出張目的 2014 年雨期作の試験及び作付け及びラオスでの圃場視察、インドネシア（遺伝資源開発に関する国際会議）、タイ (IRC2014) での国際会議参加：A

4. 成果の概要

2014年雨期作は、7月の巨大台風により若干の系統で被害が見られたが、おおよそ観察や収穫は無事に終了した。ラオス、インドネシアおよび台湾のシンポジウムでは、農業研究機関の幹部に向けて *SPIKE* や早朝開花系統の育成についての公表を行った。ラオスやインドネシアにおける系統育成について、発芽不良やIR64の現地適応性が低いため、データ収集に限界があることが分かった。ミャンマーでのセミナーに於いて、高温不稔に関する関心が高いことがわかり、関連調査や系統の試験について共同研究に向けた打ち合わせを行うことができた。